

・「図書館」は文京区立図書館  
 ・下線の引いてある語句は用語解説を別途記載しています。

対象別 番号	現計画 番号	事業名	内 容	目 標	確認区分	担当課
幼1	1	ブックスタート事業の充実	保健サービスセンターで実施される4か月児健診時に、絵本の読み聞かせを行い、絵本や図書館の紹介が入ったブックスタートバックを手渡し、親子のふれあいを通した本との出会いのきっかけ作りとする。	4か月児健診参加者全員への配付を継続するとともに内容の充実を図る。	継続	真砂中央図書館 保健サービスセンター
幼2	2 【重点】	ブックスタートのフォローアップ事業の充実	ブックスタートから継続して読書活動が行われるように、読み聞かせを行い図書館バックと絵本を配付する「としょかんとなかよし」を月1回実施する。	・SNSを活用するなど広報活動に努めるとともに、内容の充実を図る。 ・実施回数を増やし、参加しやすくする。 ・図書館全館（室）での実施を目指す。 ・参加率50%を目指す。	拡充	真砂中央図書館
幼3	3	おはなし会や読み聞かせ等本に触れる機会の提供	日々の活動の中におはなし会や絵本・紙芝居の読み聞かせを積極的に取り入れ、子どもの想像力や豊かな心を育てる。	・子どもたちの身近な場所に本を置き、読み聞かせなどを行うことで、本に触れる機会を増やす。 ・図書館との連携を図る。	継続	幼稚園・保育園 児童館
幼4	4	発達段階にあった図書館行事の充実	乳幼児からYA世代まで成長段階にあった行事を充実させ、子どもが本に親しむ機会を提供する。	・内容の充実を図り、新規参加者が増加する取組みを実施する。 ・職員は、読み聞かせやわらべうた、工作などのスキルアップを図る。	変更	真砂中央図書館
幼5	6	ブックリスト（推薦図書）の作成	乳幼児からYA世代まで成長段階に合った多様なブックリストの作成・配布を行い、読書のきっかけを作る。	「えほんがすき」を作成し、ブックスタート、入園時に配付するほか、ホームページでも紹介し、絵本を選ぶ際の参考に活用していただく。	継続	真砂中央図書館
幼6	7	図書館と各施設との連携・支援体制の充実	区内の子どもと関わりのある各施設と連携して、ブックリストの配付、団体貸出、出張おはなし会、リサイクル図書の提供や情報交換等を行い読書活動を支援する。	・内容の充実を図り、連携を強化する。 ・連携実績のない施設について分析し、働きかけを行う。図書館から遠い施設へのサービスの強化を図る。	継続	真砂中央図書館 幼稚園・ 保育園・児童館
幼7	8	幼稚園・保育園・児童館等の図書と設備の充実	発達段階に合わせ、子どもが興味や関心を持った本、子どもに薦めたい本を充実させる。子どもが自由に本を選べるよう親しみやすい環境を整備する。	・子どもたちが本に触れる機会をつくるため、図書スペースを確保し、図書の充実と環境の整備を図る。 ・団体貸出等、図書館との連携を図る。	継続	幼稚園 保育園・児童館
幼8	9	乳幼児とその保護者が図書館を利用しやすい環境作り	乳幼児向け絵本や育児に関する図書を充実させ、親子で楽しく安心して利用できる環境を整備する。	・子どもたちの興味や関心に応えるため慎重に資料を選定し、必要に応じて複本を揃え、提供する。 ・気兼ねなく図書館を利用できるよう乳幼児の保護者に周知するとともに、一般の利用者への啓発を行う。 ・図書館の改修等を実施する際には、児童コーナーの整備を行う。	拡充	真砂中央図書館
幼9	12	子ども向けホームページの充実	読書へのきっかけ作りのために図書館ホームページの「こどものページ」を充実させる。	より見やすくわかりやすいホームページを作成し、情報発信を積極的に行う。	拡充	真砂中央図書館
幼10	16	子育て支援施設における読書活動の充実	「びよびよひろば」や「子育て広場」等子育てを支援する施設で、絵本コーナーの設置や読み聞かせ等を実施する。	・親子で読書に親しむ機会を増やすため、本を手に取りやすい環境をつくり、読み聞かせ等に取り組み。 ・団体貸出や読み聞かせなど、図書館との連携を図る。	継続	子育て支援課 子ども家庭支援センター
幼11	18	区内の大学等との連携の推進	区内にある大学、専門学校等と連携協力して、子どもの読書活動推進を図る事業を実施する。	現在実施している事業を継続するとともに、より多くの大学等と連携し、新たな事業展開を図る。	拡充	真砂中央図書館
幼12	26	保護者等への啓発	園だより等を通じて子どもの好む本や読んで欲しい本を紹介し、また、講演会等を行い、読書や読み聞かせの大切さを伝える。	・ブックスタート及びフォローアップ事業を通じて初めての読書の機会をつくり、読み聞かせによる親子のふれあいの大切さを周知する。 ・図書館で講演会や講座を実施するとともに、ホームページからの情報発信、日常的なフロアワークにおける相談業務などを行う。 ・幼稚園や保育園においても、読み聞かせの意義や絵本の選び方などについて啓発する機会をつくる。 ・「文京区子育てガイド」「子育て応援メール」などを活用した周知の充実を図る。	拡充	真砂中央図書館 幼稚園・保育園
幼13	27	子どもへの啓発	読書の楽しさや大切さを子どもたちに伝えるため、子どもと本に関わる人々がそれぞれの取組を充実させるとともに、連携を図る。	・図書館の利用促進を図る。 ・家庭や幼稚園・保育園・児童館等、子どもたちの身近な場所に本があり、いつでも気軽に本を読める環境をつくる。	変更	真砂中央図書館 幼稚園・ 保育園・児童館
幼14	28 【重点】	プレママ・プレパパへの啓発	これからママ、パパになる方に向け、読み聞かせやわらべ歌などを通して、子どもとともに楽しむ読書の大切さを伝える。	・SNSの活用など周知を強化し、気軽に参加してもらえるよう工夫し、内容の充実を図る。 ・参加者間の子育てなどに関する情報共有を推進する。	継続	真砂中央図書館
幼15	30	文京区の子ども読書活動に関する情報窓口（ポータルサイト）の充実	図書館ホームページのポータルサイト「子ども読書支援ページ（こどもの本に関わる方へ）」の充実を図り、情報発信の拠点とする。	・情報窓口のさらなる充実を図り、子どもと本に関わる人たちに広く読書活動の周知を図る。 ・保護者を対象に子どもの本の選び方、読み聞かせのアドバイスなどを掲載する。	変更	真砂中央図書館
幼16	33 【重点】	図書館ボランティア（ライブラリーパートナー）の育成と連携	子どもの読書活動推進のために図書館ボランティアを育成し、図書館との協働を推進する。	・計画的に研修等を行い人材を育成し、協働して図書館事業に取り組み。 ・図書館の環境整備、ポップやパスファインダーの作成など幅広い分野での協働をを目指す。	拡充	真砂中央図書館

小1	3	おはなし会や読み聞かせ等本に触れる機会の提供	日々の活動の中におはなし会や絵本・紙芝居の読み聞かせを積極的に取り入れ、子どもの想像力や豊かな心を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちの身近な場所に本を置き、おはなしや読み聞かせ等を行うことで、本に触れる機会を増やす。</li> <li>図書館との連携を図る。</li> </ul>	継続	児童館・育成室・アクティ（児童青少年課）
小2	4	発達段階にあった行事の充実	乳幼児からYA世代まで成長段階にあった行事を充実させ、子どもが本に親しむ機会を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の充実を図り、新規参加者が増加する取組みを実施する。</li> <li>職員は、ストーリーテリングやブックトーク、工作などのスキルアップを図る。</li> </ul>	変更	真砂中央図書館
小3	5	学校における読書時間の確保	「朝読書」「読書の時間」等学校活動における読書時間の確保に努める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校図書館の読書センターとしての機能の充実を図るとともに、学級文庫等の設置により本に触れる機会を増やす取組みを進める。</li> <li>学校図書館支援員と連携し、対応する。</li> </ul>	継続	教育指導課 小学校
小4	6	ブックリスト（推薦図書）の作成	乳幼児からYA世代まで成長段階に合った多様なブックリストの作成・配布を行い、読書のきっかけを作る。	「読んでみましょう」を作成し、入学時に配付するほか、ホームページでも紹介し、本を選ぶ際の参考に活用していただく。	継続	真砂中央図書館
小5	7	図書館と学校や施設との連携・支援体制の充実	区内の子どもと関わりのある各施設と連携して、ブックリストの配付、団体貸出、出張おはなし会、リサイクル図書の提供や情報交換等を行い読書活動を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の充実を図り、連携を強化する。</li> <li>連携実績のない施設について分析し、働きかけを行う。図書館から遠い施設へのサービスの強化を図る。</li> <li>小学校の図書担当教諭と図書館児童担当者との連絡会を継続し、連携の強化を図る。</li> <li>学校図書館支援員と図書館児童担当者との連絡会を継続し、共同して学校図書館支援に取り組む。</li> </ul>	継続	真砂中央図書館 小学校・児童館
小6	8	児童館、育成室等の図書と設備の充実	発達段階に合わせ、子どもが興味や関心を持った本、子どもに薦めたい本を充実させる。子どもが自由に本を選べるよう親しみやすい環境を整備する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちが本に触れる機会をつくるため、図書の充実と環境の整備を図る。</li> <li>団体貸出等、図書館との連携を図る。</li> </ul>	継続	児童館・育成室 アクティ（児童青少年課）
小7	12	子ども向けホームページの充実	読書へのきっかけ作りのために図書館ホームページの「こどもページ」を充実させる。	より見やすくわかりやすいホームページを作成し、情報発信を積極的に行う。	拡充	真砂中央図書館
小8	18	区内の大学等との連携の推進	区内にある大学、専門学校等と連携協力して、子どもの読書活動推進を図る事業を実施する。	より多くの大学等と連携し、新たな事業展開を図る。	拡充	真砂中央図書館
小9	21	読書指導計画の策定	毎年度、読書指導の目標を設定し、年度計画に基づく読書活動の推進を行う。	全校で策定されるよう、引続き推進に努める。	継続	小学校
小10	22	学校における読書活動の推進	読書推進期間の設定や、ブックリストの作成、学校図書館・区立図書館の利用促進等、多様な読書活動を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>教職員、学校図書館支援員の協働により、児童が読書を楽しめるようより充実を図る。</li> <li>読書バリアフリー法に対応するため、アクセシブルな資料の導入や読書補助具等の整備を行う。</li> </ul>	継続	教育指導課 小学校
小11	23	調べ学習への支援	学校図書館や区立図書館の活用を促進し、児童・生徒の調べ学習への支援をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校図書館の学習・情報センターとしての機能を強化する。</li> <li>新学習指導要領に沿った資料の充実を図る。</li> <li>レファレンスの向上を図る。</li> <li>図書館からの団体貸出を活用する。</li> </ul>	拡充	小学校 真砂中央図書館
小12	24 【重点】	学校図書館の機能の充実	学校図書館の読書センター・学習センター・情報センターとしての機能を充実させ、活性化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>（司書）教諭と学校図書館支援員の連携を密にし、学校図書館の環境整備と児童の読書への意欲を高める工夫をし、利用促進を図る。</li> <li>読書バリアフリー法に対応した取組みを行う。</li> <li>多様な学習活動に対応できる面積を確保し、図書を分散して配置する場合も計画的に行う。</li> <li>児童が過ごしやすい環境づくり</li> </ul>	変更	小学校 学務課 教育指導課 真砂中央図書館
小13	25	学校図書館資料の充実	魅力ある本や調べ学習に必要な本の充実を図り、計画的に廃棄や購入を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校図書館標準充足率を100%とするとともに、学校図書館の読書センター、学習・情報センターとしての機能を発揮できる蔵書構成を備える。</li> <li>新学習指導要領に対応した資料を揃える。</li> <li>感染症対策の観点から十分な複本を揃える。</li> <li>読書バリアフリー法に対応するため、アクセシブルな資料の導入を検討する。</li> </ul>	拡充	学務課 小学校
小14	24 【重点】	学校図書館への人的支援	学校図書館の機能の充実を図るため、専門の職員を配置する。	学校図書館支援員の配置について見直しを行う。	変更	教育指導課 真砂中央図書館
小15	26	保護者等への啓発	学校だより等を通じて子どもの好む本や読んで欲しい本を紹介し、また、講演会等を行い、読書や読み聞かせの大切さを伝える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>読書の大切さなどについて、より多くの保護者に啓発するために引続き充実を図る。</li> <li>図書館で講演会や講座を実施するとともに、ホームページからの情報発信、日常的なフロアワークにおける相談業務などを行う。</li> </ul>	拡充	真砂中央図書館 小学校
小16	27	子どもへの啓発	読書の楽しさや大切さを子どもたちに伝えるため、子どもと本に関わる人々がそれぞれの取組を充実させるとともに、連携を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>図書館の利用促進を図る。</li> <li>家庭や学校・児童館等、子どもたちの身近な場所に本があり、いつでも気軽に本を読める環境をつくる。</li> </ul>	変更	真砂中央図書館

小17	30	文京区の子ども読書活動に関する情報窓口（ポータルサイト）の充実	図書館ホームページのポータルサイト「子ども読書支援ページ（こどもの本に関わる方へ）」の充実を図り、情報発信の拠点とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報窓口のさらなる充実を図り、子どもと本に関わる人たちに広く読書活動の周知を図る。</li> <li>保護者を対象に子どもの本の選び方、読み聞かせのアドバイスなどを掲載する。</li> </ul>	変更	真砂中央図書館
小18	31	教職員の研修の充実	子どもの読書活動推進に関わる研修等を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>教職員と学校図書館支援員が協働して学校図書館運営にあたり、学校図書館の活用が図れるよう研修に参加する。</li> <li>図書館での研修の受入れを継続する。</li> <li>必要に応じて図書館から講師を派遣する。</li> </ul>	継続	教育指導課 小学校
小19	33 【重点】	図書館ボランティア（ライブラリーパートナー）の育成と連携	子どもの読書活動推進のために図書館ボランティアを育成し、活動の場を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画的に研修等を行い人材を育成し、協働して図書館事業に取組む。</li> <li>図書館の環境整備、ポップやパスファインダーの作成などにも取り組む。</li> </ul>	拡充	真砂中央図書館
小20	34	学校図書館のボランティアへの支援	学校図書館のボランティア向けの研修等を実施する。	研修等を通してボランティアの資質向上を図る。	継続	真砂中央図書館
中1	4	発達段階にあった行事の充実	乳幼児からYA世代まで成長段階にあった行事を充実させ、子どもが本に親しむ機会を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の充実を図り、新規参加者が増加する取組みを実施する。</li> <li>職員は、ストーリーテリングやブックトークなどのスキルアップを図る。</li> </ul>	変更	真砂中央図書館
中2	5	学校における読書時間の確保	「朝読書」「読書の時間」等学校活動における読書時間の確保に努める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>図書室の読書センターとしての機能の充実を図るとともに、学級文庫等の設置により本に触れる機会を増やす取組みを進める。</li> <li>学校図書館支援員と連携し、対応する。</li> </ul>	継続	教育指導課 中学校
中3	6	ブックリスト（推薦図書）の作成	乳幼児からYA世代まで成長段階に合った多様なブックリストの作成・配布を行い、読書のきっかけを作る。	「yomitan」を作成し、入学時に配付するほか、ホームページでも紹介し、本を選ぶ際の参考に活用していただく。	継続	真砂中央図書館
中4	7	図書館と学校や施設との連携・支援体制の充実	区内の子どもと関わりのある各施設と連携して、ブックリストの配付、団体貸出、出張おはなし会、リサイクル図書の提供や情報交換等を行い読書活動を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>図書館と各施設との連携を強化し、内容の充実を図る。</li> <li>学校図書館支援員と図書館児童担当者が共同して学校図書館支援に取り組む。</li> </ul>	継続	真砂中央図書館 中学校 b-lab、児童館 (児童青少年課)
中5	12	YA（ヤングアダルト）向けホームページの充実	読書へのきっかけ作りのために図書館ホームページの「こどもページ」を充実させる。	より見やすくわかりやすいホームページを作成し、さらなる情報発信を積極的に行う。	拡充	真砂中央図書館
中6	17 【重点】	YA（ヤングアダルト）を対象としたサービスの充実	図書館ホームページの「10代のためのYAページ」の充実とともに、YAコーナーや専用席を設け、資料収集や展示を工夫して読書環境を整え、YA世代の利用促進を図る。	魅力的で使いやすいYAコーナーを整備し、YA世代の読書への意欲を高める。 <ul style="list-style-type: none"> <li>同世代のお薦め本の展示やサイン等の工夫を行うため、学生ボランティアとの協働を目指す。</li> <li>情報発信</li> <li>電子書籍の導入</li> <li>レファレンスの充実</li> </ul>	拡充	真砂中央図書館
中7	18	区内の大学等との連携の推進	区内にある大学、専門学校等と連携協力して、子どもの読書活動推進を図る事業を実施する。	より多くの大学等と連携し、新たな事業展開を図る。お薦めの本、音楽などの情報提供、進路相談等にも取り組む。	拡充	真砂中央図書館
中8	21	読書指導計画の策定	毎年度、読書指導の目標を設定し、年度計画に基づく読書活動の推進を行う。	全校で策定されるよう、引き続き推進に努める。	継続	中学校
中9	22	学校における読書活動の推進	読書推進期間の設定や、ブックリストの作成、学校図書館・区立図書館の利用促進等、多様な読書活動を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>教職員、学校図書館支援員の協働により、生徒が読書を楽しめるようより充実を図る。</li> <li>読書バリアフリー法に対応するため、アクセシブルな資料の導入や読書補助具等の整備を行う。</li> </ul>	継続	教育指導課 中学校
中10	23	調べ学習への支援	学校図書館や区立図書館の活用を促進し、児童・生徒の調べ学習への支援をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校図書館の学習・情報センターとしての機能を強化する。</li> <li>新学習指導要領に沿った資料の充実を図る。</li> <li>レファレンスの向上を図る。</li> <li>図書館からの団体貸出を活用する。</li> </ul>	拡充	中学校 真砂中央図書館
中11	24 【重点】	学校図書館の機能の充実	学校図書館の読書センター・学習センター・情報センターとしての機能を充実させ、活性化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>（司書）教諭と学校図書館支援員の連携を密にし、学校図書館の環境整備と生徒の読書への意欲を高める工夫をし、利用促進を図る。</li> <li>読書バリアフリー法に対応した取り組みを行う。</li> <li>生徒が過ごしやすい環境づくり</li> </ul>	変更	中学校 教育指導課 真砂中央図書館
中12	25	学校図書館資料の充実	魅力ある本や調べ学習に必要な本の充実を図り、計画的に廃棄や購入を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校図書館標準充足率を100%とするとともに、学校図書館の読書センター、学習・情報センターとしての機能を発揮できる蔵書構成を備える。</li> <li>新学習指導要領に対応した資料を揃える。</li> <li>感染症対策の観点から十分な複本を揃える。</li> <li>読書バリアフリー法に対応するため、アクセシブルな資料の導入や読書補助具等の整備を行う。</li> </ul>	拡充	学務課
中13	24 【重点】	学校図書館への人的支援	学校図書館の機能の充実を図るため、専門の職員を配置する。	学校図書館支援員の配置について見直しを行う。	変更	教育指導課 真砂中央図書館
中14	26	保護者等への啓発	学校だより等を通じて子どもの好む本や読んで欲しい本を紹介し、また、講演会等を行い、読書の大切さを伝える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>読書の大切さなどについて、より多くの保護者に啓発するために引き続き充実を図る。</li> <li>図書館ホームページからの情報発信、日常的なフロアワークにおける相談業務などを行う。</li> </ul>	拡充	真砂中央図書館 中学校

中15	27	子どもへの啓発	読書の楽しさや大切さを子どもたちに伝えるため、子どもと本に関わる人々がそれぞれの取組を充実させるとともに、連携を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>図書館の利用促進を図る。</li> <li>家庭や学校・児童館等、子どもたちの身近な場所に本があり、いつでも気軽に本を読める環境をつくる。</li> </ul>	変更	真砂中央図書館 中学校 b-lab、児童館
中16	31	職員・教員の研修の充実	子どもの読書活動推進に関わる研修等を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>教職員と学校図書館支援員が協働して学校図書館運営にあたり、学校図書館の活用が図れるよう研修に参加する。</li> <li>必要に応じて区立図書館から講師を派遣する。</li> </ul>	継続	教育指導課 中学校
中17	33 【重点】	図書館ボランティア（ライブラリーパートナー）の育成と連携	子どもの読書活動推進のために図書館ボランティアを育成し、活動の場を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画的に研修等を行い人材を育成し、協働して図書館事業に取組む。</li> <li>図書館の環境整備、ポップやパスファインダーの作成などにも取り組む。</li> </ul>	拡充	真砂中央図書館
高1	4	発達段階にあった行事の充実	YA世代にあった行事を充実させ、図書館や本に親しむ機会を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の充実を図り、新規参加者が増加する取組を実施する。</li> <li>区内大学等との連携を検討する。</li> </ul>	変更	真砂中央図書館
高2	6	ブックリスト（推薦図書）の作成	乳幼児からYA世代まで成長段階に合った多様なブックリストの作成・配布を行い、読書のきっかけを作る。	ブックリストを作成し、配付するほか、ホームページでも紹介し、本を選ぶ際の参考に活用していただく。	拡充	真砂中央図書館
高3	12	YA（ヤングアダルト）向けホームページの充実	読書へのきっかけ作りのために図書館ホームページの「こどもページ」を充実させる。	より見やすくわかりやすいホームページを作成し、さらなる情報発信を積極的に行う。	拡充	真砂中央図書館
高4	17 【重点】	YA（ヤングアダルト）を対象としたサービスの充実	図書館ホームページの「10代のためのYAページ」の充実とともに、YAコーナーや専用席を設け、資料収集や展示を工夫して読書環境を整え、YA世代の利用促進を図る。	魅力的で使いやすいYAコーナーを整備し、YA世代の読書への意欲を高める。 <ul style="list-style-type: none"> <li>同世代のお薦め本の展示やサイン等の工夫を行うため、学生ボランティアとの協働を目指す。</li> <li>情報発信</li> <li>電子書籍の導入</li> <li>レファレンスの充実</li> </ul>	拡充	真砂中央図書館
高5	18	区内の大学等との連携の推進	区内にある大学、専門学校等と連携協力して、子どもの読書活動推進を図る事業を実施する。	より多くの大学等と連携し、新たな事業展開を図る。 お薦めの本、音楽などの情報提供、進路相談等にも取り組む。	拡充	真砂中央図書館
高6	33 【重点】	図書館ボランティア（ライブラリーパートナー）の育成と連携	子どもの読書活動推進のために図書館ボランティアを育成し、活動の場を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画的に研修等を行い人材を育成し、協働して図書館事業に取組む。</li> <li>図書館の環境整備、ポップやパスファインダーの作成などにも取り組む。</li> </ul>	拡充	真砂中央図書館
高7	新規	計画の啓発	18歳までを計画の対象としていることから、より広範な個人、団体と連携し、読書の大切さを広めるため、計画の周知を図る。	学校図書館等へ「文京区子ども読書活動推進計画」の周知・啓発を図り、図書館との連携について協議する。	新規	真砂中央図書館
高8	新規	学校図書館の活用と資料の充実	高等学校図書館の資料の充実を図り、生徒の学習支援、読書支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>新学習指導要領に基づき、関連資料を揃えるとともに、データベースの活用、地域の公立図書館との連携を図る。</li> <li>生徒が作成した発表資料や論文等を蓄積し、閲覧できるようにするなど、活用を図る。</li> </ul>	新規	高等学校 真砂中央図書館
支援1	10	特別な支援を必要とする子どもへのサービス及び資料の充実	読書バリアフリー法を踏まえ、誰もが読書を楽しむことができるよう、図書館サービスの拡充と資料の充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>点字図書、大活字本、布の絵本に加え、電子書籍、オーディオブック、LLブックなど、多様な資料を収集し提供する。</li> <li>対面朗読や読み聞かせ、行事などに取り組む。</li> <li>特別支援学校、特別支援学級への資料の貸出、おはなし会に取り組む。</li> <li>児童発達支援センターとの連携を図る。</li> </ul>	拡充	真砂中央図書館
支援2	11	特別支援学級児童・生徒の読書活動の推進	支援の必要な児童・生徒一人ひとりに配慮した読書活動の工夫に努める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>司書教諭、学校図書館支援員、ボランティアなどの協働により、個別の支援に取り組む。</li> <li>電子書籍やLLブック等アクセシブルな資料の収集を検討する。</li> <li>読書補助具を整える。</li> <li>図書館との連携を図る。</li> </ul>	拡充	小・中学校
支援3	13	外国語図書の整備、充実	外国語図書を幅広く収集整理し、外国語を母語とする子どもや帰国児童・生徒など、必要とする子どもの読書活動を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童文学等、絵本以外の分野の資料も収集する。</li> <li>英語以外の言語の資料の充実を図る。</li> <li>電子書籍の活用を図る。</li> <li>読み聞かせ等の行事を実施する。</li> </ul>	拡充	真砂中央図書館
支援4	新規	入院中の子どもへのサービスの充実	小児病棟等病院のニーズに応じ、サービスを提供する。	病院との連携を図り、読み聞かせや団体貸出等を通して、入院中の子どもたちの読書の機会の保障を目指す。	新規	真砂中央図書館
支援5	33 【重点】	図書館ボランティア（ライブラリーパートナー）の育成と連携	子どもの読書活動推進のために図書館ボランティアを育成し、活動の場を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画的に研修等を行い人材を育成し、協働して図書館事業に取組む。</li> <li>図書館の環境整備、ポップやパスファインダーの作成などにも取り組む。</li> </ul>	拡充	真砂中央図書館
共通	15	区関係機関との協力・連携体制の推進	区の関係機関と情報交換を行い相互の連携による事業を行うなど、図書館内外での子どもの読書活動推進に努める。	教育委員会、子ども家庭部、保健衛生部、福祉部、社会福祉協議会等、乳幼児から高校生にかかわる機関との連携をより密にして、読書活動の推進を図る。	拡充	真砂中央図書館

共通	20	区内にある児童図書出版社や書店との連携の推進	区内にある児童図書出版社や書店と連携し講演会等を実施する。	出版社や書店等と連携して、講演会や原画展のほかにも魅力的な事業を実施し、読書活動の推進に努める。	拡充	真砂中央図書館
共通	32	図書館職員の研修の充実	子どもの読書活動推進に関わる研修等に参加する。	各種研修等を通して図書館職員の資質向上を図る。	継続	真砂中央図書館
共通	35	地域社会における人材・団体への支援	地域施設で読み聞かせやストーリーテリングなどを行う団体の交流や、情報交換の場を設け、また、団体の活動を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域社会で子どもの読書活動推進に関わる人材や団体への支援を行う。</li> <li>図書館からの講師派遣等の支援を行う。</li> </ul>	拡充	真砂中央図書館 社会福祉協議会
共通	新規	子どもの居場所としての図書館機能の推進	家庭と学校以外の安心して居られる場所として、読書を通して子どもたちの居場所としての機能を持つ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域に開かれた身近な施設である図書館が、子どもたちの居場所として活用されるよう周知する。</li> <li>読書を通して、地域の子どもの支える仕組みづくりをすすめる。</li> </ul>	新規	真砂中央図書館
共通	新規	電子書籍の活用	電子書籍の特性を生かし、読書支援及び学習支援を実践する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>選定基準に則って資料数を増やし、子どもたちの読書意欲を喚起する。</li> <li>電子書籍の活用方法について、周知する。</li> </ul>	新規	真砂中央図書館
共通	廃止	オリンピック・パラリンピックに向けた図書の充実	東京オリンピック・パラリンピックに向けて、広く資料を収集・提供し、オリンピック・パラリンピックや諸外国についての理解を深め、読書の幅を広げることを支援する。	事業は「廃止」とするが、収集した資料は今後の調べ学習や多文化サービスなどに役立てていく。	廃止	真砂中央図書館
共通	29	「文京区子ども読書活動推進計画」実施のための進行管理	計画推進のためのセンター機能を真砂中央図書館に置き、計画の進捗状況を管理する。	推進会議を通して計画の進行を管理し、本計画の効果的な推進に努める。	変更	真砂中央図書館

## 用語解説

用 語	解 説
ブックスタート	4か月児健診時に図書館職員が赤ちゃんに絵本を読み聞かせ、絵本や子育てに関する情報などを入れたブックスタートパックを手渡している。
ブックスタートのフォローアップ事業 「としょかんとなかよし」	1歳6か月児健診の機会に招待状を送り、図書館デビューを促し、絵本と図書館バッグをプレゼントしている。「としょかんとなかよし」は対象の親子への読み聞かせの会。
ブックリスト えほんがすき よんでみましょう yomitan	乳幼児向けに図書館職員が選んだ絵本のリスト
	小学生向けに図書館職員が選んだ本のリスト
	中学生向けに図書館職員が選んだ本のリスト
ポップ	紙にキャッチコピーや紹介文、イラストなどを手書きし、本などの紹介をする。
パスファインダー	特定の主題の本や資料、検索方法等をリスト化して提供する。
ストーリーテリング	昔話や物語を覚えて語り聞かせること。耳からの読書として、文字の読めない子どもも楽しめる。「おはなし」「素話」とも言う。
ブックトーク	特定のテーマに沿って数冊の本を紹介する。あらすじや特徴、著者紹介等を織り交ぜて順序よく組み合わせ、興味を引くように工夫して行う。
学校図書館の機能	読書センター 児童生徒の読書活動の場、児童生徒への読書指導の場としての機能。
	学習センター 学習活動を支援し、授業内容を豊かにし、内容を深めるための機能。
	情報センター 児童生徒や教職員の情報ニーズに対応し、児童生徒の情報の収集・選択・活用能力の育成のための機能。
学校図書館支援員	(別表)
読書バリアフリー法	視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律。
読書補助具	拡大鏡、リーディングトラッカーなど、視覚障害や文字を読むことに困難な方の助けになる道具。
レファレンス	利用者からの質問や読書に関する相談に対し、調査を行い、回答や情報、情報源の提供を行う図書館サービスのひとつ。
司書教諭	(別表)
学校司書	(別表)
YA(ヤング・アダルト)	10代を対象に、図書館や出版界における、一般(成人)へのサービスと児童サービスの対象のいずれにも属さず、あるいは両方に属する世代として、特有の配慮が必要な利用者層として位置付けた呼称。
デージー	DAISY(Digital Accessible Information System) デジタル化された録音図書。
点字図書	点字によって書かれた本。指でさわって読む。
大活字本	大きく、読みやすい文字で書かれた本。
布の絵本	布を土台として、アプリケ等の手芸を施したり、ボタンやマジックテープなどの身近な材料を使用して作られる。さわる絵本として楽しめるほか、手先の訓練等に使用されることもある。文京区では、水道端図書館と小石川図書館で、ライブラリーパートナーが製作している。
電子書籍	パソコンやスマートフォンで読む書籍。文字の拡大や音声読み上げ等の機能により、紙の本を読むことが困難な方にとっても有効とされる。
オーディオブック	本の読み上げや口演により、耳で聴くことを通じて情報を得られる電子音声コンテンツ。
LLブック	スウェーデン語で「やさしくてわかりやすい」を意味する言葉から、イラストや写真を使い、やさしい言葉で書かれた本のこと。

## (別表) 司書教諭と学校司書

	司書教諭	学校司書
設置根拠	学校図書館法 「～12学級以上の学校には必ず置かなければならない。」（11学級以下の学校については、当分の間、設置を猶予。）	学校図書館法 「～置くよう努めなければならない。」
業務	学校図書館の専門的業務を掌る。 学校図書館の運営に関する総括、学校経営方針等に基づく学校図書館を活用した教育活動の企画・実施、年間計画の立案、連絡調整等に従事することが望ましい。また、学校図書館を活用した授業の実践、他の教員への助言に努めることが望ましい。	専ら学校図書館の職務に従事する。 学校図書館の運営に必要な専門的・技術的な職務に従事するとともに、学校図書館を活用した授業や教育活動を司書教諭や教員とともに進めるよう努める。
職種	主幹教諭、指導教諭または教諭	学校事務職員
資格	司書教諭の講習を修了した者	制度上の定めなし 養成のためのモデルカリキュラムあり 資質向上のため、研修を実施

※文京区では、区立小・中学校全校に区立図書館より**学校図書館支援員**を派遣している。  
支援日数は1週間に4日、1日4時間としている。